

研修修了者の区市町村介護予防事業への派遣研修について

区市町村実施
「地域リハビリテーション活動支援事業」

本研修修了者の区市町村派遣研修の実施

支援策

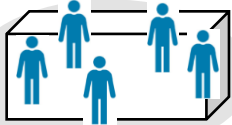
地域における介護予防の取組を機能強化するために、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職等の関与を促進する。

○区市町村事業の担い手となり得るリハ職の育成のため、介護予防事業の現場（集団・個別）へ派遣し実践研修を行う。
○区市町村介護予防担当者や、在宅の高齢者を中心にした多職種連携における顔の見える関係の構築の推進

派遣研修のイメージ

研修対象者
地域のリハ専門職等

・病院や診療所



研修参加

地域リハ専門人材育成研修
(本事業 現任研修)

リハビリテーション専門職等を活用した地域における介護予防の取組を推進するため、要支援高齢者等の心身機能の改善に留まらない、活動や社会参加にも目を向けた生活期のリハビリテーションを包括的に提供できる専門人材を育成

地域リハビリテーション活動支援事業等
(区市町村介護予防事業含む)

訪問



地域ケア会議等



通所



住民運営の
通いの場



介護予防事業の機能強化

修了者名簿の公表

研修修了者の派遣調整

都主催“介護予防推進会議”で各区市町村へ周知、
必要に応じて個別に派遣調整

地域の基幹的なリハビリテーション提供機関のセラピストと区市町村担当者との連携強化を図る。

27年度スケジュール

27年4月

実施要綱制定

27年5月～11月

カリキュラム検討会開始
全6回+テーマ別部会

27年11月

研修受講生募集

27年12月

研修受講決定

28年1月～

研修実施

28年2月～

区市町村へ周知、個別に派遣調整

地域リハビリテーション専門人材育成研修 研修目標について

区市町村の介護予防事業における自立支援の流れ(イメージ図)



公助

自助・互助

廃用症候群からの脱却

地域活動へ参加できる
体力づくり
状態維持・改善

憩いの場へ通う

集中介入期
の訪問・通所
における多職
種連携

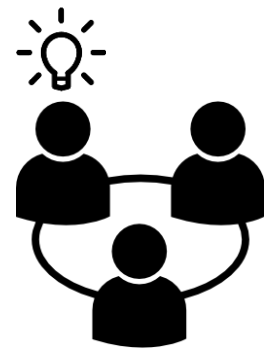
地域ケア会議
への参加、疾
患・障害を考慮
したアセスメント

移行期・生活
期の目標設定
支援、モニタリ
ング

リハ専門職の関与に期待されるもの

- 当事者のニーズを実現・発展する支援
- 生活歴、知識・技能・生活スタイルなどの個人特性を他職種で共有し、支えるための他職種連携の機能強化
- 「評価」「予後予測」「自己管理の促進」等の技術的支援

(各研修共通目標)



介護予防事業における各フェーズに応じた在宅生活の高齢者を中心とした多職種連携のなかで、それぞれの専門性を活かした自立支援を行う。